

◆教育委員会 生涯学習課

☎526566 有線⑤5370 FAX⑤4665



▲昨年の少年少女スポーツ大会に参加した
南比都佐の子どもたち

地域の子どもは 地域の手で健全育成を

もつすべく、本格的な夏の到来です。子どもたちの夏休みも、もうそこまでやつて来ています。近所の子どもたちの様子はいかがでしょうか。夏休みもなければ、開放的になり、気持ちも緩みがちになります。子どもたちを見かけたときは、ぜひ「おはよう」「おかえり」などと声を掛け、温かく見守つてあげてください。

さて、日野町での青少年の健全育成は、「日野町青少年育成町民会議」が

生涯学習だより



その一翼を担っています。「町民会議」には、町内各学校・PTAをはじめ、警察署や少年センター・更生保護団体など、青少年にかかるあらゆる団体が加盟し、各地区からも青少年育成推進指導員さんが、各地域での青少年の健全育成にご尽力をいただいているところです。

「町民会議」の活動は、7月と11月の青少年健全育成強調月間に合わせ、少女少女スポーツ大会や青少年意見発表会などを開催。また、年間を通じて、各学校のPTAの皆さんによる量販店やコンビニなどの「愛の巡回パトロール」の実施、広報紙やのぼり旗、有線放送での「青少年シリーズ」の放送などに取り組んでいます。

青少年の健全育成は、活動を行ったからといって、すぐに効果が現れるものではありません。日常の小さな活動・啓発運動の、長年の積み重ねがあつてはじめて実を結ぶものです。「大人が変われば、子どもも変わる」を合言葉に、皆さんのが『地域のおじさんおばさん』になって、地域の子どもたちを、地域で育てていただけるようお願いします。

図2 なぜスポーツを
していますか？

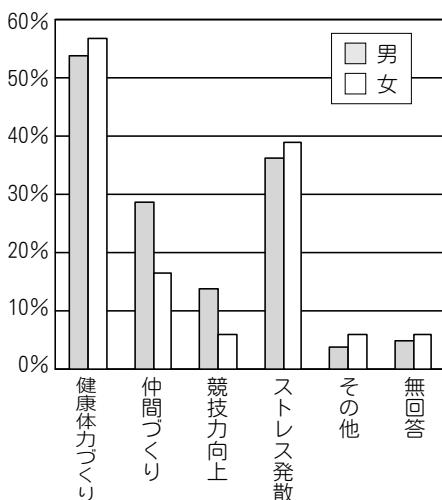
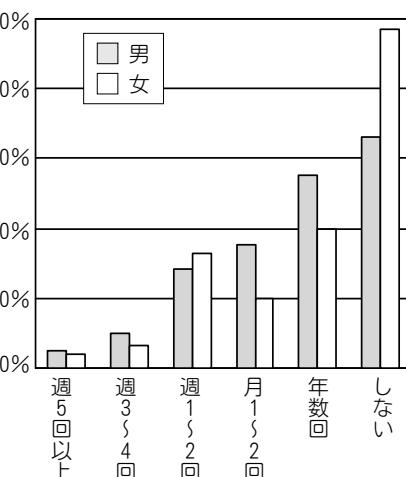


図1 スポーツをどれぐらいの
間隔で行っていますか？



みんなで楽しく スポーツしよう！

このコーナーでは、「総合型地域スポーツクラブ」のことや、平成17年に行いました「スポーツ意識調査」の結果などをシリーズで紹介していきます。

スポーツで 健康づくり 仲間づくり



野町で週1回以上の頻度でスポーツをしている人の割合は、全体で

21.5%で、5人に1人しかいません。また、全くスポーツをしていない人が4割を超えているという状況です（図1参照）。最近の国の同様の調査によるところ、週1回以上スポーツをする人は、全国平均で38.5%となつており、日野町における割合は、かなり低い結果となりました。動をする目的の問い合わせには、男女ともに「健康体力づくり」が1位、次に「ストレス発散」が多くなっています（図2参照）。年齢別では40歳代・50歳代は、「健康体力づくり」が群を抜いて多くなっています。若かったころと比べて体力低下を感じ、健康維持に关心を持つ年代が増えています。60歳・70歳代では「仲間づくり」をスポーツの実施理由に多くの人が挙げています。老後を多くの仲間とともに健康で楽しく過ごす手段としてスポーツを大いに取り入れましょ。